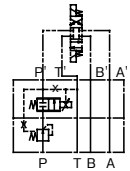


EOF-G01-P25



モジュラー形電磁比例流量制御バルブ

0.3~25ℓ/min
21MPa

特 長

電磁比例絞り弁と圧力補償弁とを組み合わせたモジュラー化したもので、メータイン制御方式のEOF-G01-P、メータアウト制御方式のEOF-G01-Tの2種類があります。

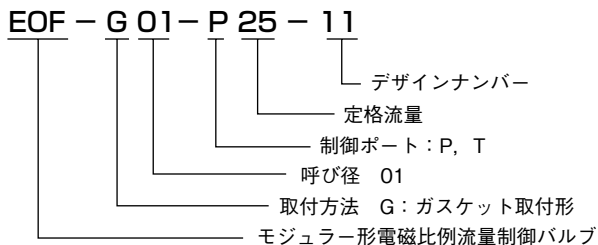
設定流量は圧力、油圧変動の影響は少なく、工作機械のAPC、ATCの高速ショックレス制御、遠隔制御などをはじめとする小形油圧システムの電磁比例化に最適です。

仕 様

項 目	形 式
最高使用圧力 MPa	21
流量制御範囲 ℓ/min	0.3~25
流量制御ポート	EOF-G01-P: Pポート EOF-G01-T: Tポート
Tポート許容背圧 MPa	2.5以下
ヒステリシス %	3以下(注1)
応 答 速 度 S	0.05
定 格 電 流 mA	800
コ イ ル 抵 抗 Ω	20 (20℃)
質 量 kg	3.7

注) 1. 弊社製専用増幅器を使用した場合の値です。(ディザ付き)

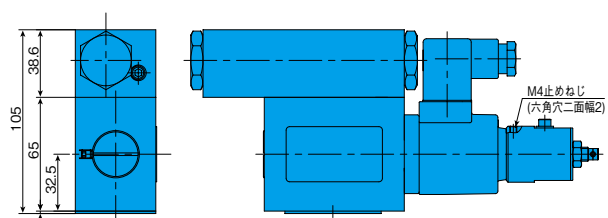
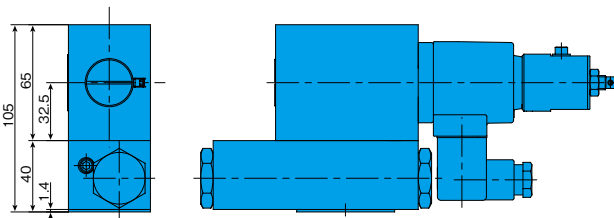
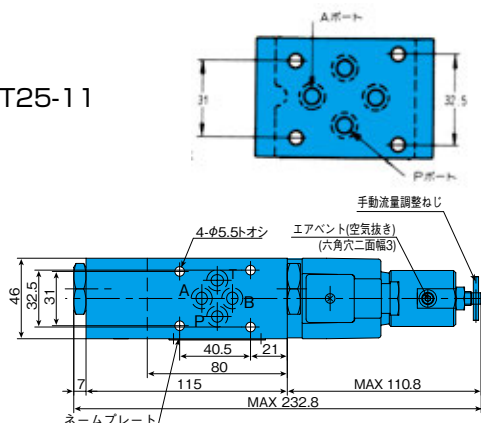
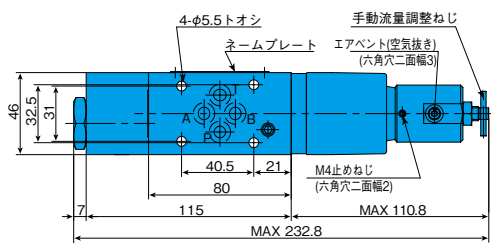
形 式 説 明



取 付 寸 法 図

EOF-G01-P25-11

EOF-G01-T25-11



●取扱い

①空気抜き

安定した流量制御を行うため、始運転時にエアバントを緩めて空気抜きを行ない、ソレノイド内に作動油を充填させてください。エアバントは止めねじをゆるめカバーを回すことによりその位置を変えることができます。

②手動流量調整ねじ

初期調整または電氣的故障などで弁に入力電流がない場合に、手動調整ねじを回すことにより、流量調整ができます。右回転で流量増加します。なお、通常は必ずこのねじを完全に戻し、ロックナットを締めておいてください。

③Tポート背圧

内部ドレン方式ですので、弁Tポート背圧は2.5MPa以下となるようにしてください。

④作動油は油温-20~70℃、動粘度12~400mm²/sの両条件を満足する範囲で使用ください。推奨動粘度範囲は15~60mm²/sです。

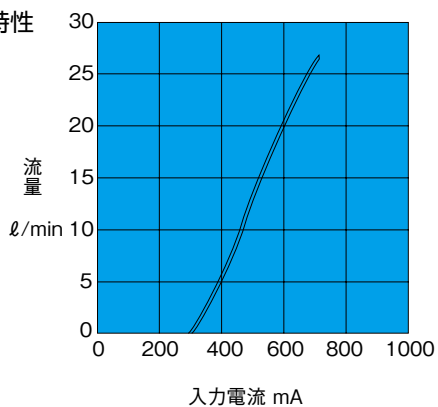
⑤Oリングプレートの向き

- ①ネームプレート面に近いほうがPポートです。
- ②取付ピッチ幅31(狭い方)がAポートです。
- ③Oリングプレートは切欠きのついている方がAポートです。

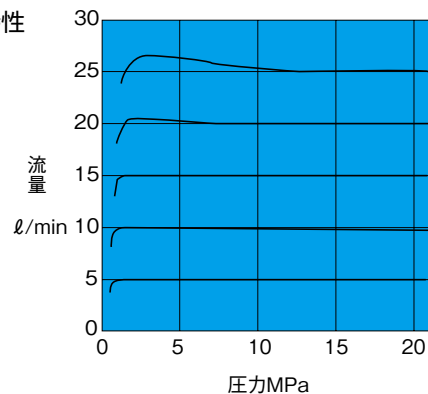
性能曲線

作動油動粘度 32mm²/s

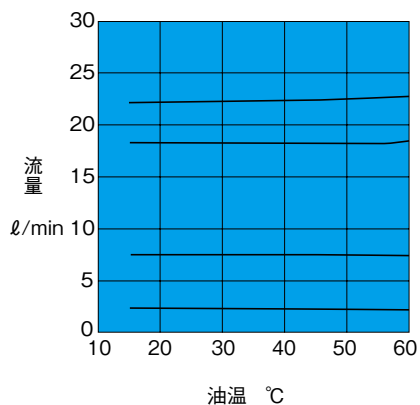
入力電流－流量特性



圧力－流量特性

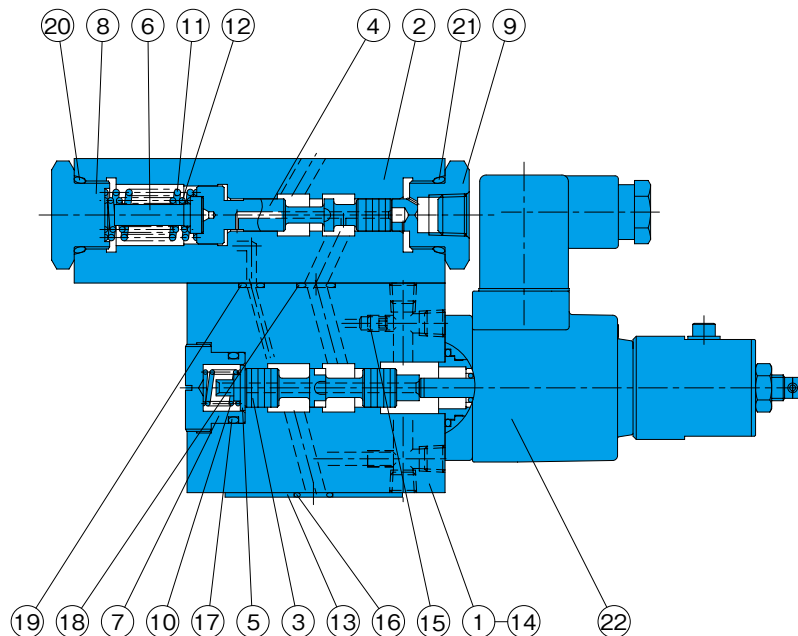


油温特性



断面構造図

EOF-G01-T25



品番 部品名称

1	ボディ
2	ボディ
3	スプール
4	ピストン
5	リテーナ
6	リテーナ
7	プラグ
8	プラグ
9	プラグ
10	スプリング
11	スプリング
12	スプリング
13	プレート
14	スクリウ
15	スクリウ
16	Oリング
17	Oリング
18	Oリング
19	Oリング
20	Oリング
21	Oリング
22	比例ソレノイド

注) コイル形式JD64-D2

シール部品一覧表 (キット形式 JMS-G01)

品番	部品名称	部品番号	個数
16	Oリング	AS568-012 (NBR-90)	4
17	Oリング	NBR-90 P18	1
18	Oリング	NBR-90 P9	4
19	Oリング	NBR-90 P5	1
20	Oリング	NBR-90 P20	1
21	Oリング	NBR-90 P20	1

注) Oリングの材料及び硬さは、JIS B2401に準じる。

手動調整部

